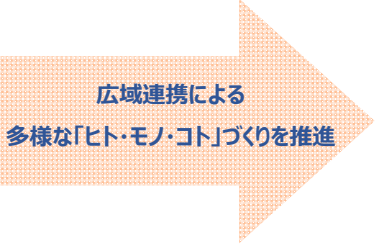


連携事業一覧

第 1 期連携事業

圏域全体の経済成長のけん引	れんけいこうち広域都市圏ビジョン推進事業
	統計データ活用事業
	日曜市出店事業
	地場産品販路拡大推進事業
	圏域事業者販売等支援事業
	伝統産業推進事業
	6 次産業化推進事業
	大型船舶寄港誘致・誘客促進事業
	広域観光推進事業
	インバウンド観光推進事業
高次の都市機能の集積・強化	A I を活用した外国人観光客への対応
	空き店舗等情報発信事業
圏域全体の生活関連連機能サービスの向上	二段階移住推進事業
	新高知赤十字病院への支援
圏域全体の生活関連連機能サービスの向上	高知みらい科学館機能の強化
	新規就農者の確保
圏域全体の生活関連連機能サービスの向上	体験型地域資源開発・活用事業
	防災リーダー育成事業
圏域全体の生活関連連機能サービスの向上	職員交流による連携強化と能力向上
	子育て支援事業（ファミリー・サポート・センターの広域連携） ※
圏域全体の生活関連連機能サービスの向上	水道事業広域実施（人材育成等） ※

- ＜主な社会経済情勢の変化＞
- 新型コロナウイルス感染症  
・デジタル化の急速な進展、電子商取引市場の拡大  
・地方回帰の機運の高まり
  - ウクライナ情勢等  
・原油価格の高騰など、世界規模での経済の不確実性の高まり  
・為替変動による日本観光への注目度の上昇
  - 気候変動  
・自然災害の激甚化  
・災害への備えに対する意識の高まり
  - 人生100年時代の本格的な到来  
・ライフスタイル・ライフコースの多様化  
・2025年問題を背景とした、担い手の高齢化や人材不足の深刻化
  - S D G s の社会的な広がり  
・地域貢献への関心の高まり  
・持続可能な行財政運営の必要性の高まり



第 1 期における成果と課題（資料 3）や  
昨今の社会経済情勢の変化を踏まえる

第 2 期連携事業

主な強化・拡充ポイント（検討事項）

圏域全体の経済成長のけん引	れんけいこうち広域都市圏ビジョン推進事業	機会を捉えた連携事業の企画立案、市町村が単独で実施している既存事業の連携事業化
	統計データ活用事業	研修テーマの拡充（最新の社会経済動向）、連携事業の分析・施策改善提案、産業関連表作成・活用の促進
	日曜市出店事業	れんけい小間数の増設、電子決済導入
	地場産品販路拡大推進事業	新たな展示会への出展、「こうちプレミアム」のブランド力強化
	圏域事業者販売等支援事業	新たな常設販売ブース設置、地域の実店舗等への周遊促進
	伝統産業推進事業	首都圏等での展示会への出展、インターネットを活用した販売促進、伝統的産品購入者への補助等
	6 次産業化推進事業	ニーズの掘り起こし
	大型船舶寄港誘致・誘客促進事業	高知新港での市町村参加型PRイベント等の実施
	広域観光推進事業	各エリアを単位としたプロモーションの実施
	インバウンド観光推進事業 （「A I を活用した外国人観光客への対応」事業を 「インバウンド観光推進事業」に統合）	観光案内所スタッフのスキルアップなどによる情報発信力の強化
高次の都市機能の集積・強化	空き店舗等情報発信事業	空き店舗情報の収集強化・サイトでの情報発信強化
	二段階移住推進事業	二段階移住をテーマにした連携イベントの実施、市町村情報の効果的な発信
圏域全体の生活関連連機能サービスの向上	高知赤十字病院支援事業	助産師派遣活用促進に向けた周知強化
	高知みらい科学館機能強化事業	モバイルミュージアム（科学体験展示）の学校や商業施設等への展開の実施
圏域全体の生活関連連機能サービスの向上	新規就農者確保事業	より就農に結び付けることを目指した相談会内容の見直し
	体験型地域資源開発・活用事業	体験型イベントのパッケージ化による交流人口の拡大
圏域全体の生活関連連機能サービスの向上	防災リーダー育成事業	サテライト会場における修了者の増加に向けた取組、修了者を地域につなげる体制・仕組みの構築
	職員交流事業	各市町村のニーズを踏まえた研修の企画
圏域全体の生活関連連機能サービスの向上	【新規追加】生涯学習推進事業	多様化する生涯学習ニーズに対応するため新設
	【新規追加】S D G s 推進事業	第 2 期では、全ての連携事業に S D G s の考え方を取り入れつつ、地域活性化策として S D G s をより活用するため、個別事業として新設

※「子育て支援事業」は、圏域におけるファミリー・サポート・センターの設置が一定進むとともに、講習会の広域受講体制を構築するなど、事業開始当初の目的を達成したため、事業を終了する。（情報共有・相談体制は継続）  
※「水道事業広域実施」は、令和 3 年度に県が「高知県水道広域化推進プラン」を策定し、市町村の区域を越えた広域的な連携を推進していくことを踏まえ、事業を終了する。（研修実施は継続）

## 效果

## ■ 圏域の共通課題

「人生100年時代」、「超スマート社会（Society5.0）」に向けて社会が大きな転換点を迎えている中、生涯学習の重要性が高まっており、住民一人一人が生涯にわたり学習できる環境の整備や多様な学習機会の提供、またそれを生かして様々な分野で活動できる仕組みづくりが求められている。

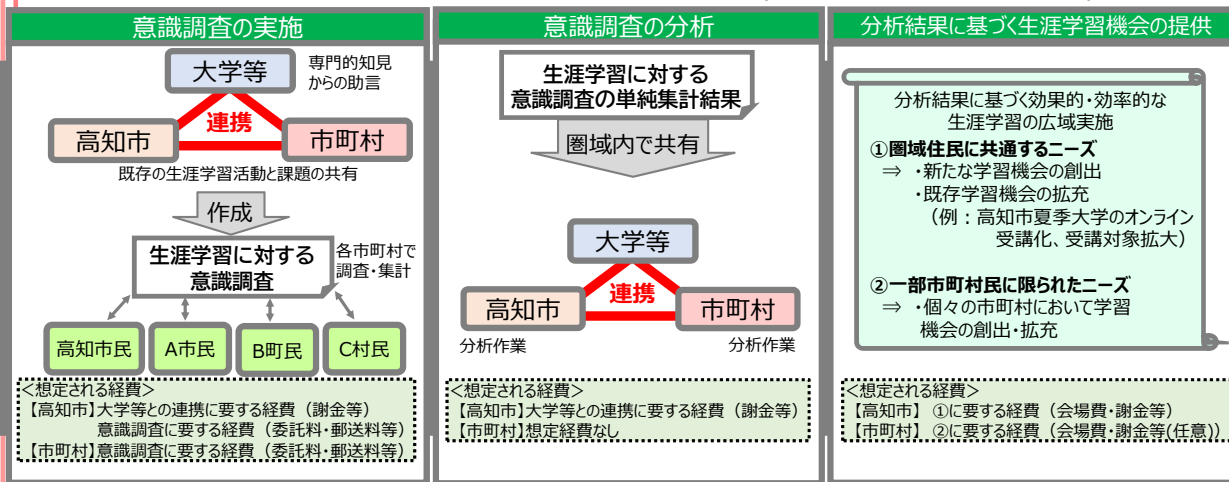
生涯学習の推進には各市町村で  
様々独自に取り組んでいるが、人的・  
インフラ的に制約があるケースもあり、  
単独での取組には濃淡があり、圏域  
住民への平等（公平）な学習機会  
を提供する必要がある。

## ■事業目的

社会教育や文化活動、スポーツ活動等、生涯に行うあらゆる分野に関する学習（生涯学習）に対する圏域住民のニーズを把握するとともに、生涯学習機会の場を創出・拡充することで、生涯学習の質と量の向上を図り、圏域住民の生きがいづくりや学びを生かした生涯活躍の環境づくりにつなげる。

## ■ 実施内容

- ・圏域住民を対象とした生涯学習に対する意識調査の実施・分析
- ・意識調査の分析結果に基づく生涯学習機会の創出
- ・既存の生涯学習機会の広域化、対象者拡充等／市町村の枠を越えた相互の周知・広報



■解決される課題・連携市町村のメリット（圏域への波及が期待される効果）

- ・生涯学習に関する住民意識・ニーズの現状把握
- ・圏域住民の生涯学習機会の拡充
- ・圏域住民の生きがいづくり

## ■高知市のメリット

- ・生涯学習に関する住民意識・ニーズの現状把握
- ・圏域住民の生涯学習機会の拡充
- ・圏域住民の生きがいづくり

## ■重要業績評価指数（KPI）の指標

(事業開始初年度はアンケート実施に向けた協議・調整のため、設定なし。)

## 通常の取組・役割

**市町村：**

- ## ○生涯学習機会の提供

**県:**

- ### ○生涯学習機会の提供

(調整中)

## 当該事業での役割分担・事業後の関わり

**高知市：**

- ・生涯学習に対する意識調査の実施・分析
- ・意識調査の分析結果に基づく生涯学習の場の創出・拡充
- ・既存の生涯学習に関する情報の共有
- ・広域学習の主催

**市町村：**

- ・生涯学習に対する意識調査の実施・分析
- ・意識調査の分析結果に基づく生涯学習の場の創出・拡充
- ・既存の生涯学習に関する情報の共有

**県:**

- ・生涯学習機会の提供の継続
- ・連携事業として実施する生涯学習情報の周知

民間・その他：

- ・大学等と連携のうえ、意識調査を実施・分析
- ・大学等と連携した公開講座の開催

(調整中)

## 年次スケジュール

	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	備考
主たる 取組内容	・意識調査実施 に向けた協議、 調整	・意識調査実施 ・意識調査分析	・意識調査分析 結果に基づく広 域生涯学習機 会の提供	同左	同左	

**事業費（想定）**

(単位：千円)

	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	合計
高知市						
市町村計						
事業全体						

	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	合計
高知市						
市町村計						
事業全体						

## (2) 具体的な取組

## &lt;連携協約分野 1-(1)&gt;

事業名	れんけいこうち広域都市圏ビジョン推進事業					
事業概要	産学官民の外部有識者で構成する「れんけいこうち広域都市圏ビジョン推進懇談会」及び圏域市町村の首長及び高知県知事で構成する「れんけいこうち広域都市圏推進会議」等を開催・運営し、ビジョンの進捗管理や広域的な課題の共有、解決に向けた協議を行うとともに、取組成果の検証やビジョンの見直し作業を適宜実施する。					
効果	・ビジョンの適切な進捗管理 ・連携事業の充実・強化 ・圏域の活性化 ・効率的な情報共有・情報発信					
事業費 (千円)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	計
役割分担 費用負担等	高知市	・懇談会及び推進会議の開催・運営 ・懇談会及び推進会議で出された意見の集約・総合調整 ・市町村間での協議、情報交換のための各種会議の開催 ・事業実施に要する費用を負担				
	連携市町村	・懇談会及び推進会議への参加 ・市町村間での協議、情報交換のための各種会議への参加 ・必要に応じて、事業実施に要する費用を負担				
SDGs	全てのゴールに対応					
重要業績 評価指標 (KPI)	指標		基準値(第1期平均)		目標値(2027(R9))	
	懇談会開催数		2回		2回	
			2回		2回	
	推進会議開催数		1回		1回	
			1回		1回	

※連携協約で示す連携して取り組む分野一覧は71ページ参照。

※重要業績評価指標(KPI)の基準値・目標値欄において、上段がれんけいこうち広域都市圏、下段が連携中枢都市圏の値を表す。

## &lt;連携協約分野 1-(1)&gt;

事業名	統計データ活用事業					
事業概要	圏域市町村職員を対象とする研修会等を通じて、統計データ活用の重要性を共有するとともに、統計データの活用に必要な社会経済動向に関する理解を深めることにより人材育成を図る。 また、他の連携事業が収集するデータ等を題材として活用することで、連携事業のブラッシュアップにつなげながら、より実践的なデータ分析・政策立案能力を高め、EBPMを推進する。					
効果	・職員のデータ活用能力の向上 ・データに基づく施策の立案・評価 ・市町村連携による効果的な施策の立案					
事業費 (千円)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	計
役割分担 費用負担等	高知市	・研修会の開催 ・事業実施に要する費用を負担				
	連携市町村	・研修会への参加 ・必要に応じて、事業実施に要する費用を負担				
SDGs	  					
重要業績 評価指標 (KPI)	指標		基準値 (2018 (H30))		目標値 (2027 (R9))	
	研修参加者数		136 人 90 人		150 人 100 人	
	データ分析により施策改善を図った連携事業数		—		1 事業 1 事業	
	産業連関表を作成した市町村数		— —		1 市町村 1 市町村	

※連携協約で示す連携して取り組む分野一覧は71ページ参照。

※重要業績評価指標(KPI)の基準値・目標値欄において、上段がれんけいこうち広域都市圏、下段が連携中枢都市圏の値を表す。

<連携協約分野 1-(3)>

事業名	日曜市出店事業					
事業概要	日曜市に連携市町村の出店スペース（れんけい小間）を設け、各市町村が輪番制で観光PRなどの情報発信や農産物・加工品等特産品の販売等を行う。 また、出店市町村と連携し、れんけい小間をPRするイベント等を行うことで、圏域事業者の販路拡大、日曜市のにぎわい創出を図る。					
効果	・ 出店事業者及び連携市町村の認知度向上 ・ 事業者の売上向上、顧客増加 ・ 交流人口の拡大 ・ 日曜市のにぎわい創出、魅力向上					
事業費 （千円）	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	計
役割分担 費用負担等	高知市	・ 日曜市の安全管理、備品管理、出店場所確保等の運営全般 ・ 事業実施に要する費用を負担				
	連携市町村	・ 出店者の確保 ・ 市町村PR素材や商品等の準備 ・ 必要に応じて、事業実施に要する費用を負担				
SDGs	<div><div><div>2</div><div>地域を ゼロに</div><div></div></div><div><div>8</div><div>働きがいも 経済成長も</div><div></div></div><div><div>9</div><div>産業と技術革新の 基盤をつくる</div><div></div></div></div>					
重要業績 評価指標 （KPI）	指標		基準値 (2021 (R3))		目標値 (2027 (R9))	
	「れんけい小間」延べ開設数		130 回 60 回		300 回 140 回	
	「れんけい小間」来客数		3,590 人 2,080 人		21,000 人 12,200 人	
	「れんけい小間」販売額		— —		4,500 千円 2,100 千円	

※連携協約で示す連携して取り組む分野一覧は71ページ参照。

※重要業績評価指標(KPI)の基準値・目標値欄において、上段がれんけいこうち広域都市圏、下段が連携中枢都市圏の値を表す。

<連携協約分野 1-(3)>

事業名	地場産品販路拡大推進事業					
事業概要	バイヤーの多様なニーズに圏域で連携して対応できるよう販路拡大に関する圏域市町村間のネットワークを構築・強化する。 また、高知市が主催・出展する見本市等に圏域事業者で共同出展することで、スケールメリットによる販路開拓等の機会の創出を図る。					
効果	・ 地場産品の販路拡大 ・ 圏域市町村の知名度向上 ・ 生産者、事業者の売上向上					
事業費 (千円)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	計
役割分担 費用負担等	高知市	・ 市町村との連携による商談 ・ 見本市等の情報提供や共同出展に向けた調整 ・ 事業実施に要する費用を負担				
	連携市町村	・ 高知市及び他市町村との連携による商談 ・ 事業者への見本市等の情報提供 ・ 必要に応じて、事業実施に要する費用を負担				
SDGs	<div><div><div>2</div><div>包摂を 促すに</div><div></div></div><div><div>8</div><div>働きがいも 経済成長も</div><div></div></div><div><div>9</div><div>産業と技術革新の 基盤をつくろう</div><div></div></div></div>					
重要業績 評価指標 (KPI)	指標		基準値 (R元～R3 平均)		目標値 (2027 (R9))	
	見本市等の商談成立件数		145 件 120 件		200 件 165 件	
	見本市等の成約金額		23,190 千円 22,160 千円		25,000 千円 23,900 千円	

※連携協約で示す連携して取り組む分野一覧は71ページ参照。

※重要業績評価指標(KPI)の基準値・目標値欄において、上段がれんけいこうち広域都市圏、下段が連携中枢都市圏の値を表す。



<連携協約分野 1～(3)>

事業名	圏域事業者販売等支援事業					
事業概要	県内最大消費地である高知市において、地場製品の展示・販売の場「れんけいブース」を確保し、事業者の販売支援を行う。併せて、地場製品と地域を関連付けた市町村ＰＲイベント等を実施することで、地域の実店舗や道の駅等の販売拠点への周遊促進を図る。					
効果	・地場製品の販路拡大、知名度及び商品力の向上 ・生産者、事業者の売上向上 ・交流人口の拡大					
事業費 (千円)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	計
役割分担 費用負担等	高知市	・地場製品の展示・販売の場の確保 ・地場製品の情報収集、セレクトショップへの情報提供 ・地域情報、地場製品の情報発信 ・ＰＲイベントの実施 ・事業実施に要する費用を負担				
	連携市町村	・地場製品の情報収集、セレクトショップへの情報提供 ・地域情報、地場製品の情報発信 ・ＰＲイベントの実施 ・必要に応じて、事業実施に要する費用を負担				
SDGs	<div><div>2 食料を ゼロに </div><div>8 働きがいも 経済成長も </div><div>9 産業と地域発展の 基盤をつくらう </div></div>					
重要業績 評価指標 (KPI)	指標		基準値		目標値 (2027 (R9))	
	「れんけいブース」販売額		－		30,000 千円	
			－		25,650 千円	

※連携協約で示す連携して取り組む分野一覧は71ページ参照。  
※重要業績評価指標(KPI)の基準値・目標値欄において、上段がれんけいこうち広域都市圏、下段が連携中枢都市圏の値を表す。

<連携協約分野 1～(3)>

事業名	伝統産業推進事業					
事業概要	伝統産業の強みを生かしたブランド力・知名度の向上、販路拡大に向けた支援を行うことにより伝統産業の振興を図る。					
効果	・事業者の売上向上 ・伝統的製品に関する雇用の場の創出・労働力人口の流出防止					
事業費 (千円)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	計
役割分担 費用負担等	高知市	・伝統的製品の販路拡大・後継者育成に対する支援 ・首都圏等での展示会への共同出展 ・事業実施に要する費用を負担				
	連携市町村	・伝統的製品の販路拡大、後継者育成に対する支援 ・首都圏等での展示会に向けた事業者の確保 ・必要に応じて、事業実施に要する費用を負担				
SDGs						
重要業績 評価指標 (KPI)	指標		基準値 ※		目標値 (2027 (R9))	
	パンフレット配布部数		3,710 部 3,060 部		5,200 部 4,290 部	
	ウェブサイト閲覧数		98,189 ビュー 98,189 ビュー		101,000 ビュー 101,000 ビュー	

※連携協約で示す連携して取り組む分野一覧は71ページ参照。  
※重要業績評価指標(KPI)の基準値・目標値欄において、上段がれんけいこうち広域都市圏、下段が連携中枢都市圏の値を表す。  
※基準値は、「パンフレット配布部数」は令和3年度の実績値、「ウェブサイト閲覧数」は令和2年度と令和3年度の実績値平均。

<連携協約分野 1～(3)>

事業名	6次産業化推進事業					
事業概要	一次・二次・三次産業事業者の交流・マッチングの機会を創出・拡充することで、事業者間のコラボレーションによる新商品開発や販路開拓の促進を図る。					
効果	・6次産業化及び農商工連携の促進 ・事業者の売上向上、産業の活性化 ・新商品開発や販路拡大の機会創出					
事業費 (千円)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	計
役割分担 費用負担等	高知市	・セミナー・マッチングの場の提供 ・事業実施に要する費用を負担				
	連携市町村	・セミナー等への参加事業者の確保 ・生産者・事業者への支援 ・必要に応じて、事業実施に要する費用を負担				
SDGs	<div><div><div>2</div><div>良質な水を ゼロに</div><div></div></div><div><div>8</div><div>働きがいも 経済成長も</div><div></div></div><div><div>9</div><div>産業と技術革新の 基盤をつくろう</div><div></div></div><div><div>10</div><div>人や国の不平等を なくそう</div><div></div></div></div>					
重要業績 評価指標 (KPI)	指標		基準値 (2022 (R3))		目標値 (2027 (R9))	
	マッチングセミナー参加 事業者数		40 事業者 40 事業者		50 事業者 50 事業者	

※連携協約で示す連携して取り組む分野一覧は71ページ参照。

※重要業績評価指標 (KPI) の基準値・目標値欄において、上段がれんげいこうち広域都市圏、下段が連携中枢都市圏の値を表す。

<連携協約分野 1～(4)>

事業名	大型船舶寄港誘致・誘客促進事業					
事業概要	高知新港への大型客船等の誘致を進めるとともに、連携市町村の新たな観光資源の掘り起こしや磨き上げにより受入態勢を整備し、高知新港に大型客船等が寄港する際に、連携市町村への無料バス運行や圏域市町村のPRイベント実施により、乗船客等の圏域での周遊促進や、連携市町村の知名度向上及びリピーターの増加、地場産品の販路拡大等による地域経済の活性化及び観光振興、高知新港の寄港地としての魅力向上を図る。					
効果	・高知新港の寄港地としての魅力向上及び大型船舶寄港回数の増加 ・乗船客等の圏域での周遊促進 ・観光客及び観光消費額の増加					
事業費 (千円)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	計
役割分担 費用負担等	高知市	・高知県との連携による大型客船等の寄港誘致 ・無料バスの手配・運行 ・PRイベントの共同実施 ・観光資源の磨き上げ・受入態勢整備 ・事業実施に係る費用を負担				
	連携市町村	・日帰り観光ルートの検討・設定 ・PRイベントの共同実施 ・観光資源の磨き上げ・受入態勢整備 ・必要に応じて、事業実施に要する費用を負担				
SDGs						
重要業績 評価指標 (KPI)	指標		基準値 ※		目標値 (2027 (R9))	
	PRイベント等の販売額		76 千円		3,000 千円	
	PRイベント等の参加事業者数		—		40 事業者	
					40 事業者	

※連携協約で示す連携して取り組む分野一覧は71ページ参照。

※重要業績評価指標 (KPI) の基準値・目標値欄において、上段がれんげいこうち広域都市圏、下段が連携中枢都市圏の値を表す。

※「PRイベント等の販売額」の基準値は、令和元年度の実績に係る1事業者あたりの平均値。

<連携協約分野 1～(4)>

事業名	広域観光推進事業					
事業概要	圏域内各エリアを単位として、それぞれのエリアが広域観光組織等との連携により観光プロモーションを主体的に企画・発案し、その取組に対して高知市が支援することで、ウィズコロナ・アフターコロナにおける観光客の行動変容・ニーズに合わせた効果的な広域観光の推進を図る。					
効果	・ エリアの強みを生かした効果的な観光PR ・ 観光客及び観光消費額の増加					
事業費 (千円)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	計
役割分担 費用負担等	高知市	・ 連携市町村が実施する観光プロモーションに対する支援 ・ 観光プロモーションの実施 ・ 事業実施に要する費用を負担				
	連携市町村	・ 効果的な観光プロモーションの実施 ・ 必要に応じて、事業実施に要する費用を負担				
SDGs						
重要業績 評価指標 (KPI)	指標		基準値		目標値 (2027 (R9))	
	プロモーション対象施設		—		10%	
	等の来訪者数増加率（対 前年度比）		—		10%	

※連携協約で示す連携して取り組む分野一覧は 71 ページ参照。

※重要業績評価指標 (KPI) の基準値・目標値欄において、上段がれんけいこうち広域都市圏、下段が連携中枢都市圏の値を表す。

<連携協約分野 1～(4)>

事業名	インバウンド観光推進事業					
事業概要	外国語対応可能な高知市中心商店街内の観光案内所を拠点に、専任スタッフによる観光案内及び連携市町村と連携した観光PR等を行い、外国人観光客の圏域内周遊促進を図る。併せて、人工知能（AI）を活用した外国人向け観光案内システムの活用により、圏域の観光資源や交通情報、飲食店等の情報を多言語で発信し、観光客の満足度及び回遊性向上を図る。					
	（コロナ下における一時的な対応） 外国からの入国制限等により外国人観光客の入込が見込めない時期には、一時的に事業のメインターゲットを日本人に変更するなどして対応する。					
効果	・外国人観光客の圏域での周遊促進 ・外国人観光客及び観光消費額の増加 ・外国人観光客の満足度及び回遊性の向上 ・インバウンド観光の推進					
事業費 （千円）	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	計
役割分担 費用負担等	高知市	・高知市中心商店街の常設観光案内所の運営、誘客促進 ・デジタルコンテンツを活用した外国人向けの観光情報発信 ・外国語観光案内システムの運用 ・事業実施に要する費用を負担				
	連携市町村	・高知市中心商店街の常設観光案内所内でのPRイベントの実施 ・パンフレットの提供や観光資源に関する情報提供 ・観光資源等に関する情報提供 ・必要に応じて、事業実施に要する費用を負担				
SDGs						
重要業績 評価指標 （KPI）	指標		基準値 (2019 (R 元))		目標値 (2027 (R9))	
	観光案内所の外国人利用者数		3,568 人		4,553 人	
			3,568 人		4,553 人	
	「Tosatrip」の外国人利用者数		277 人		8,000 人	
			277 人		8,000 人	

※連携協約で示す連携して取り組む分野一覧は 71 ページ参照。

※重要業績評価指標 (KPI) の基準値・目標値欄において、上段がれんけいこうち広域都市圏、下段が連携中枢都市圏の値を表す。





<連携協約分野 1～(5)>

事業名	空き店舗等情報発信事業					
事業概要	空き店舗情報及び創業支援情報等を集約し、一元的に情報発信することで、圏域内の空き店舗の解消及び地域の活性化を図る。					
効果	・ 圏域の空き店舗情報及び創業支援情報等の一元化による新規出店の推進					
事業費 (千円)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	計
役割分担 費用負担等	高知市	・ 連携市町村の空き店舗情報、創業支援メニュー、チャレンジショップ事業等の情報集約及び発信 ・ ウェブサイトの運用 ・ 事業実施に要する費用を負担				
	連携市町村	・ 空き店舗情報、創業支援メニュー、チャレンジショップ事業等の情報収集及び提供 ・ 必要に応じて、事業実施に要する費用を負担				
SDGs	<div><div><div>8</div><div>働きがいも 経済成長も</div><div></div></div><div><div>9</div><div>産業と技術革新の 基盤をつくろう</div><div></div></div><div><div>11</div><div>住み続けられる まちづくりを</div><div></div></div></div>					
重要業績 評価指標 (KPI)	指標		基準値 (2022 (R3))		目標値 (2027 (R9))	
	ウェブサイト閲覧数		57,392 ビュー 57,392 ビュー		62,400 ビュー 62,400 ビュー	

※連携協約で示す連携して取り組む分野一覧は 71 ページ参照。

※重要業績評価指標 (KPI) の基準値・目標値欄において、上段がれんけいこうち広域都市圏、下段が連携中枢都市圏の値を表す。

<連携協約分野 1～(5)>

事業名	二段階移住推進事業					
事業概要	大都市圏などの潜在的な移住希望者を対象に、高知市を拠点とした二段階移住をPRするとともに、一段階目となる高知市へのお試し移住補助や連携市町村を巡るレンタカー補助等を行う。また、圏域市町村が連携した市町村情報の発信や移住に係るイベントの開催、二段階目の移住支援等を行うことで、圏域全体への移住・定住の促進を図る。					
効果	・新たな移住ターゲットの掘り起こし ・圏域市町村における移住者の増加及び定住促進 ・県外からの新しい人の流れの創出					
事業費 (千円)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	計
役割分担 費用負担等	高知市	・一段階目移住者の情報共有 ・二段階移住に関するプロモーションの実施 ・一段階目の受け皿となるお試し滞在施設の運営 ・パンフレット等による市町村の紹介や市町村窓口への案内・引き継ぎ ・事業実施に要する費用を負担				
	連携市町村	・市町村情報の発信 ・二段階移住に関するプロモーションの実施 ・高知市内を拠点とする二段階移住希望者に対する移住相談及び支援 ・必要に応じて、事業実施に要する費用を負担				
SDGs	<div><div></div><div></div></div>					
重要業績 評価指標 (KPI)	指標	基準値 ※			目標値 (2027 (R9))	
	二段階移住新規相談件数	108 件			108 件	
		108 件			108 件	
	二段階移住バスポート発行部数	55 部			55 部	
		55 部			55 部	
二段階移住組数	7 組 5 組			7 組 7 組		

※連携協約で示す連携して取り組む分野一覧は 71 ページ参照。

※重要業績評価指標 (KPI) の基準値・目標値欄において、上段がれんけいこうち広域都市圏、下段が連携中枢都市圏の値を表す。

※基準値は、「二段階移住新規相談件数」及び「二段階移住組数」は令和元年度実績値、「二段階移住バスポート発行部数」は令和3年度実績値。

<連携協約分野 2-(1)>

事業名	高知赤十字病院支援事業					
事業概要	高知赤十字病院の津波長期浸水エリア外への移転を支援し、救急医療等の拠点機能を確保するとともに、南海トラフ地震発生時の圏域内の災害拠点病院としての機能を確保し、圏域全体が平時・災害時を問わず必要な医療サービスを受受できる環境の整備を図る。					
効果	・ 平時の救急・高度医療提供体制確保 ・ 災害時の医療提供体制確保					
事業費 (千円)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	計
役割分担 費用負担等	高知市	・ 高知赤十字病院の移転に要する経費を高知県と協調して支援 ・ 圏域市町村への助産師派遣の調整 ・ 高知赤十字病院等を核とした更なる連携方法の検討 ・ 事業実施に要する費用を負担				
	連携市町村	・ 高知赤十字病院等を核とした更なる連携方法の検討				
SDGs	<div><div><div>3</div><div>すべての人に 健康と福祉を</div><div></div></div><div><div>11</div><div>住み続けられる まちづくりを</div><div></div></div></div>					
重要業績	指標		基準値 (2019 (R 元))		目標値 (2027 (R9))	
評価指標 (KPI)	高知赤十字病院から圏域		12 回		36 回	
	内への助産師派遣回数		12 回		36 回	

※連携協約で示す連携して取り組む分野一覧は 71 ページ参照。

※重要業績評価指標 (KPI) の基準値・目標値欄において、上段がれんげいこうち広域都市圏、下段が連携中枢都市圏の値を表す。

<連携協約分野 2-(4)>

事業名	高知みらい科学館機能強化事業					
事業概要	次代を担う創造性豊かな人材を育成するため、圏域の中心拠点の一つである「高知みらい科学館」の機能を強化し、圏域の小中学校等を対象とした理科学習や出前教室、圏域住民を対象とした科学体験の機会の提供により、圏域の児童・生徒等の科学に対する興味・関心を高めるとともに、科学的な見方や考え方を養う。					
効果	・ 圏域住民の高次の学習・体験機会の確保 ・ 圏域における理科教育振興、科学文化振興					
事業費 (千円)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	計
役割分担 費用負担等	高知市	・ 学校等への科学館活用機会の提供 ・ 理科学習等に必要な設備・備品の調達・維持管理 ・ 事業実施に係る費用を負担				
	連携市町村	・ 学校等への理科学習・出前教室等の周知 ・ 理科学習等に係る学校等との調整 ・ 必要に応じて、事業実施に要する費用を負担				
SDGs	 					
重要業績 評価指標 (KPI)	指標		基準値 (2022 (R4))		目標値 (2027 (R9))	
	理科学習の満足度（学校）		—		85.0%	
			—		85.0%	
	出前教室の満足度（学校）		—		85.0%	
			—		85.0%	
モバイルミュージアム実施施設数		23 施設 15 施設		30 施設 20 施設		

※連携協約で示す連携して取り組む分野一覧は 71 ページ参照。

※重要業績評価指標 (KPI) の基準値・目標値欄において、上段がれんげいこうち広域都市圏、下段が連携中枢都市圏の値を表す。




<連携協約分野 3-(1)-1>

事業名	生涯学習推進事業					
事業概要	社会教育や文化活動、スポーツ活動等、生涯に行うあらゆる学習（生涯学習）に対する圏域住民のニーズを把握し、生涯学習の場を創出・拡充することで、生涯学習の質と量の向上を図り、圏域住民の生きがいがいづくりや学びを生かした生涯活躍できる人づくりにつなげる。					
効果	・ 圏域住民の生涯学習機会の拡充 ・ 圏域住民の生きがいの創出					
事業費 （千円）	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	計
役割分担 費用負担等	高知市	・ 生涯学習に対する意識調査の実施・分析 ・ 意識調査の分析結果に基づく生涯学習の場の創出・拡充 ・ 既存の生涯学習に関する情報共有 ・ 広域学習の開催 ・ 事業実施に要する費用を負担				
	連携市町村	・ 生涯学習に対する意識調査の実施・分析 ・ 意識調査の分析結果に基づく生涯学習の場の創出・拡充 ・ 既存の生涯学習に関する情報共有 ・ 必要に応じて、事業実施に要する費用を負担				
SDGs	<div><div><div>4</div><div>質の高い教育を みんなに</div><div></div></div><div><div>16</div><div>平和と公正を すべての人に</div><div></div></div></div>					
重要業績 評価指標 （KPI）	指標		基準値		目標値（2027（R9））	
	（設定なし）					

※連携協約で示す連携して取り組む分野一覧は71 ページ参照。

※重要業績評価指標 (KPI) の基準値・目標値欄において、上段がれんげいこうち広域都市圏、下段が連携中枢都市圏の値を表す。

<連携協約分野 3-(1)-カ>

事業名	新規就農者確保事業					
事業概要	高知市と連携市町村合同での就農相談会を開催する。 また、新規就農者及び研修受入農家等に対する助成、受入農家の交流促進・合同研修などを検討する。					
効果	・ 農業従事者の増加 ・ 圏域の農業の維持・発展					
事業費 (千円)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	計
役割分担 費用負担等	高知市	・ 合同就農相談会の開催 ・ 事業実施に要する費用を負担				
	連携市町村	・ 合同就農相談会開催に係る周知 ・ 合同就農相談会でのブース設置 ・ 必要に、事業実施に要する費用を負担				
SDGs	<div><div>2 飢餓をゼロに </div><div>5 ジェンダー平等を 実現しよう </div><div>8 働きがいも 経済成長も </div></div>					
重要業績	指標		基準値 (2021 (R3))		目標値 (2027 (R9))	
評価指標 (KPI)	相談会での個別相談件数		24 件 20 件		35 件 30 件	

※連携協約で示す連携して取り組む分野一覧は71 ページ参照。

※重要業績評価指標 (KPI) の基準値・目標値欄において、上段がれんげいこうち広域都市圏、下段が連携中枢都市圏の値を表す。

<連携協約分野 3-(1)-カ>

事業名	体験型地域資源開発・活用事業					
事業概要	地域の資源（自然・文化・食や、事業者・住民の技術等）をコンテンツ化する方 法を地域住民が習得・実践する機会（セミナーやワークショップ等）の提供及び 体験型プログラム等の実施により、地域振興及び交流人口拡大を図る。					
効果	・地域資源のコンテンツ化に係るノウハウの習得 ・交流人口の拡大 ・圏域住民の収入源や生きがいの創出					
事業費 （千円）	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	計
役割分担 費用負担等	高知市	・事業全体のPR ・体験型イベントのPR				
	連携市町村	・地域資源開発（セミナー・ワークショップ等） ・体験型イベントの実施、PR ・事業実施に要する費用を負担				
SDGs						
重要業績 評価指標 （KPI）	指標		基準値 (2021 (R3))		目標値 (2027 (R9))	
	イベント実施エリア外か らの参加割合		70.4%		77.0%	
			70.4%		77.0%	
	イベント終了後も継続し て実施されている体験型 プログラム数		— —		6プログラム 6プログラム	

※連携協約で示す連携して取り組む分野一覧は71ページ参照。

※重要業績評価指標 (KPI) の基準値・目標値欄において、上段がれんけいこうち広域都市圏、下段が連携中枢都市圏の値を表す。

<連携協約分野 3-(1)-キ>

事業名	防災リーダー育成事業					
事業概要	高知市が開催する防災の各専門分野の講師による講座において、連携市町村にサテライト会場を設置し双方向による受講を可能とすることで、地域で防災活動に取り組む防災リーダー「災害に強い人」を育成し、圏域全体の防災力向上を図る。また、高知市会場の講座修了者を対象に防災士資格取得を支援するとともに、修了者及び資格取得者が地域で実際に活動するためのアフターフォローを行うことで、圏域住民の更なる自主防災意識の向上を図る。					
効果	・圏域で防災知識を持つ人材が増加することによる市町村の防災力向上及び災害時の被害軽減並びに早期復興					
事業費 (千円)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	計
役割分担 費用負担等	高知市	・ 防災人づくり塾の開催・運営 ・ 防災士資格取得への支援 ・ 修了者及び防災士資格取得者の情報を連携市町村へ提供 ・ 事業実施に要する費用を負担				
	連携市町村	・ 防災人づくり塾の市町村住民への周知・開催協力 ・ 修了者及び防災士資格取得者が地域で活動するための支援 ・ 必要に応じて、事業実施に要する費用を負担				
SDGs						
重要業績 評価指標 (KPI)	指標		基準値 (2021 (R3))		目標値 (2027 (R9))	
	防災人づくり塾修了者数		132 人		150 人	
			132 人		150 人	

※連携協約で示す連携して取り組む分野一覧は71ページ参照。

※重要業績評価指標 (KPI) の基準値・目標値欄において、上段がれんけいこうち広域都市圏、下段が連携中枢都市圏の値を表す。

＜連携協約分野 3-(2)-カ＞

事業名	SDGs推進事業					
事業概要	圏域市町村職員及び圏域住民を対象とした研修・セミナーを開催することで、SDGsに対する認知や理解を深める。併せて、圏域住民向けのパートナー制度を創設・運営することなどにより、圏域住民の市町村の枠を越えたSDGsに関する地域活動への参加を促進し、関係人口の創出及び地域の活性化を図るとともに、更なるSDGsの推進を目指す。					
効果	・ 圏域全体でのSDGsの推進 ・ 地域の担い手の確保・育成 ・ 地域の活性化 ・ 関係人口の創出					
事業費 (千円)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	計
役割分担 費用負担等	高知市	・ 市町村職員向けの研修開催 ・ 圏域住民向けのセミナー開催 ・ 住民パートナー制度の創設及び運営 ・ SDGsに関する取組事例の紹介 ・ 事業実施に要する費用を負担				
	連携市町村	・ 市町村職員向けの研修周知・参加 ・ 圏域住民向けのセミナー周知 ・ SDGsに関するイベント等の情報発信 ・ SDGsに関する取組事例の紹介 ・ 必要に応じて、事業実施に要する費用を負担				
SDGs	全てのゴールに対応					
重要業績 評価指標 (KPI)	指標		基準値 (2022 (R4))		目標値 (2027 (R9))	
	パートナー登録者数		－ －		50 人 50 人	

※連携協約で示す連携して取り組む分野一覧は71 ページ参照。

※重要業績評価指標 (KPI) の基準値・目標値欄において、上段がれんけいこうち広域都市圏、下段が連携中枢都市圏の値を表す。

＜連携協約分野 3-(3)-ウ＞

事業名	職員交流事業					
事業概要	連携市町村から高知市への派遣職員の受入及び交流派遣を行い、多様な行政案件を処理することで派遣職員の能力向上を図るとともに、高知市職員研修への参加機会の提供等により圏域市町村職員の能力向上を図る。 また、共通した行政課題について、圏域市町村間で情報交換を行うほか、相互連携が可能な事業については共同して事業を実施する。					
効果	・ 職員の専門的能力向上 ・ 法改正等に伴う制度変更への迅速な対応					
事業費 (千円)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	計
役割分担 費用負担等	高知市	・ 職員の派遣・受入の調整 ・ 研修開催についての情報提供、参加者の調整 ・ 共同事業の実施、情報交換 ・ 事業実施に要する費用を負担				
	連携市町村	・ 職員の派遣・受入の調整 ・ 研修への参加 ・ 共同事業の実施、情報交換 ・ 必要に応じて、事業実施に要する費用を負担				
SDGs						
重要業績 評価指標 (KPI)	指標		基準値 ※		目標値 (2027 (R9))	
	高知市への派遣職員数		1 人		6 人	
			1 人		5 人	
	職員研修参加者数		68 人		74 人	
			55 人		59 人	
	防災士資格取得者数		15 人		16 人	
14 人			15 人			

※連携協約で示す連携して取り組む分野一覧は71 ページ参照。

※重要業績評価指標 (KPI) の基準値・目標値欄において、上段がれんけいこうち広域都市圏、下段が連携中枢都市圏の値を表す。

※基準値は、「高知市への派遣職員数」は令和3年度実績値、「職員研修参加者数」及び「防災士資格取得者数」は第1期実績の平均値。